

## 大分大学「Fabulous な大学人を応援する男女共同参画推進 at 分大」

平成 25 年度より、本学に在籍する全ての教職員及び学生を対象とした「第 2 期男女共同参画行動計画」を策定し、3 部門制によって強固な組織体制とした。特に、**男女共同参画キャリア部門**では女性研究者比率の増加、指導的地位にいたつ女性研究者の育成、次世代育成に力をいれている。**両立支援部門**では、学外専門相談員を両キャンパスに配置するとともに、さらなる両立支援環境整備をめざしている。また**男女共同参画広報・地域連携部門**では、教養教育科目の開講、学会派遣支援を受けた研究者による地域への発信等、これまで以上に、地域との連携を深め、「Fabulous(素晴らしき)Academics at Bundai(大分大学の大学人)」として、男女共同参画を推進していく。

### ○キャリアアップを支援する（男女共同参画キャリア部門）

- ・ポジティブアクションの実施（「女性研究者在籍比率 20%達成計画」の検証、部局長裁量経費の傾斜配分等）
- ・男女共同参画に基づく女性大学院生進学奨励金の新設
- ・研究者のキャリアアップ（学会派遣支援の実施、英語プレゼンテーションセミナー実施等）
- ・次世代向け啓発活動  
（女子高校生と工学部女性大学院生の交流会やオープンキャンパスでの啓発活動でのロールモデルの提示、女性研究者との交流会等の実施）

### ○仕事と家庭の両立を応援する（両立支援部門）

- ・研究者の両立支援（研究サポーター事業の継続）
- ・メンター制度の拡充（相談員配置、学内相談体制情報リーフレット作成）
- ・育児支援、相談体制に関する意識調査
- ・育児支援（先進的病児保育【挾間キャンパス】・  
保育環境整備、ファミリーサポート補助券等の検討【旦野原キャンパス】）
- ・ワークライフバランスの徹底（業務の抜本的見直し等）



### ○意識を変える・地域と結びつく（男女共同参画広報・地域連携部門）

- ・意識啓発（セミナー、交流会等の開催）
- ・男女共同参画に関する教育の推進  
（教養教育科目「男女共同参画入門」を開講）
- ・情報の発信（ホームページの更新、広報誌、ロールモデル誌の発行）
- ・県、市などの自治体や企業等との連携による各種取組

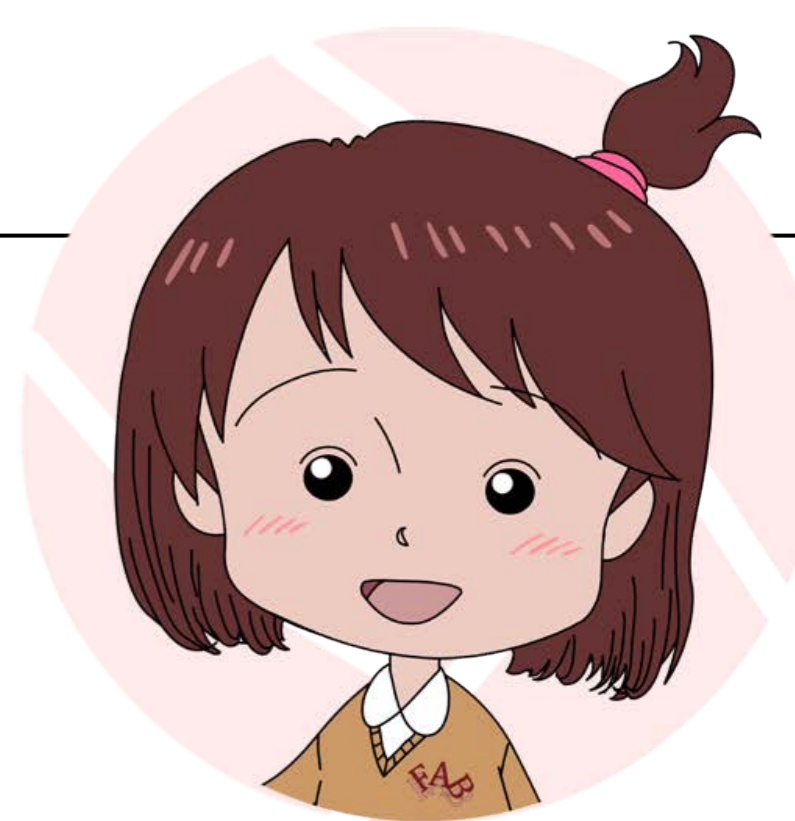
大分大学男女共同参画推進室 (FAB)  
イメージキャラクター  
FAB (ふあぶ) 子ちゃん

【連絡先】 大分大学 男女共同参画推進室

TEL : 097-554-8573 FAX : 097-554-6039 E-mail : [fsupport@oita-u.ac.jp](mailto:fsupport@oita-u.ac.jp)

URL : <http://www.fab.oita-u.ac.jp/>

## 平成26年度の取組



### キャリアアップを応援する 男女共同参画キャリア部門

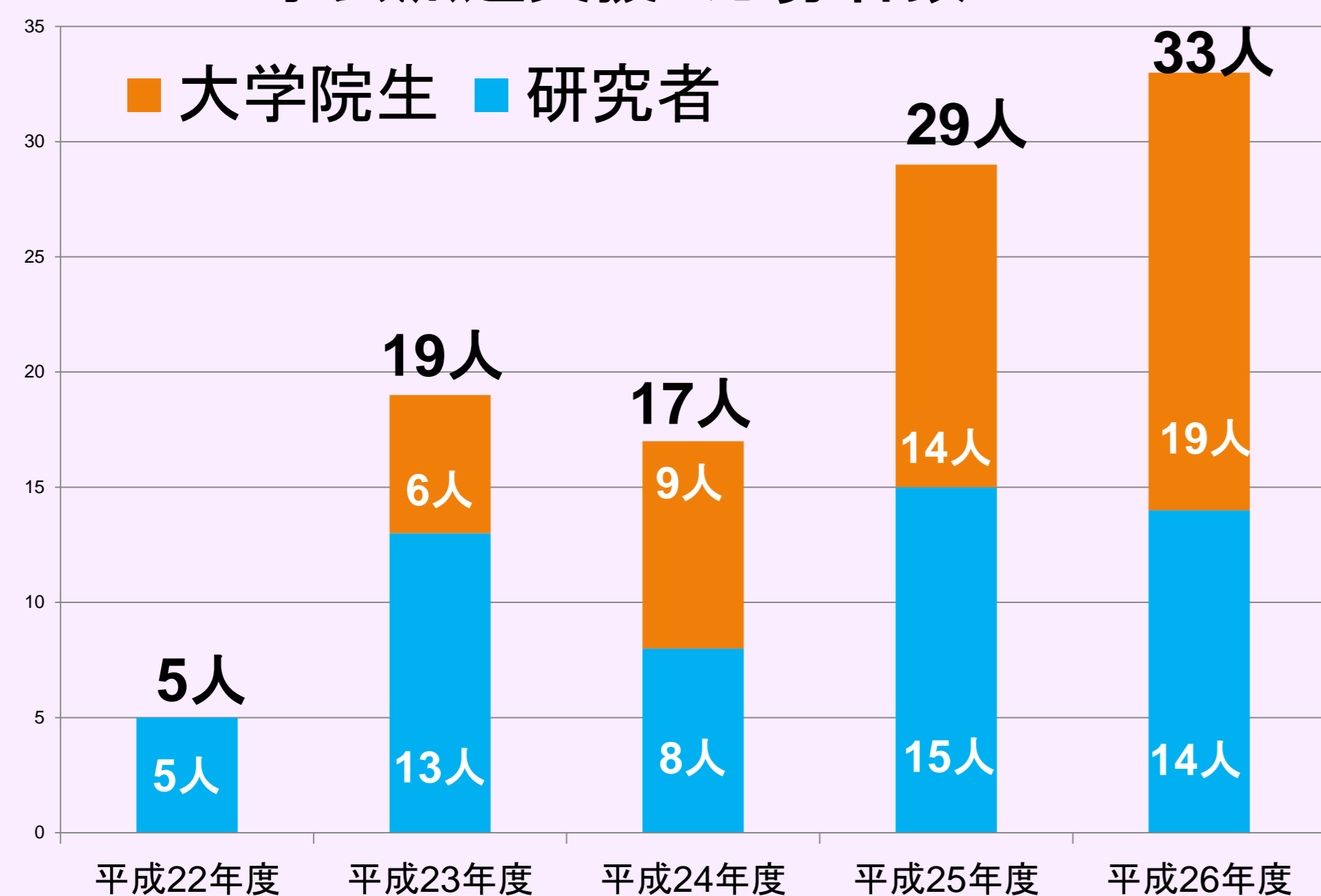
#### ●研究者のキャリアアップ

##### 学会派遣支援事業

平成22年度から毎年、女性研究者10名程度を国内外に派遣して、学会活動あるいは共同研究活動（発表報告）の推進を支援しています。

応募者数も年々増加し、平成26年度の応募者総数は33名、国際学会応募者は16名（うち大学院生8名）、国内学会17名（うち大学院生11名）となり、大学院生、留学生の積極的な応募がありました。

学会派遣支援 応募者数



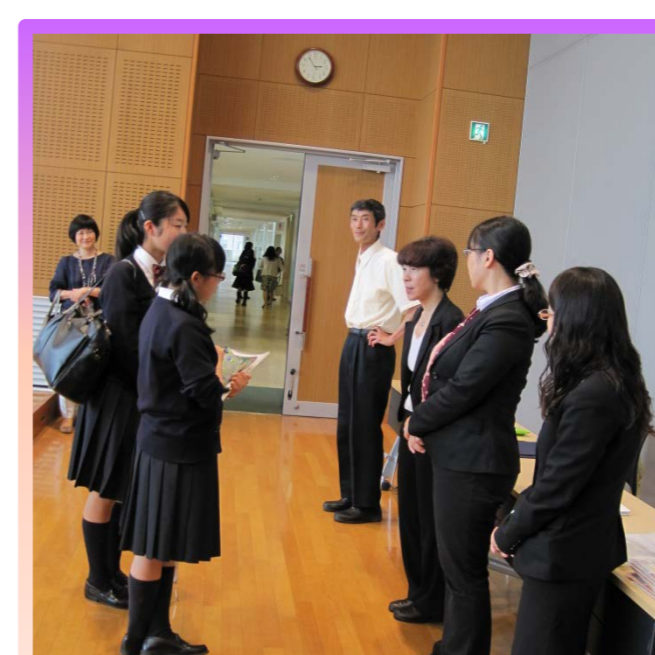
平成26年度は大学開放イベントで女性研究者の学会派遣支援ポスター展示報告を行いました。女性研究者のスキルアップ及び女性大学院生のキャリア形成支援実績を地域の方々に紹介しました。



#### ●次世代向け啓発活動

##### 1 女子高校生と工学部女性大学院生の交流会

理系女子いわゆる「リケジョ」養成のため、これから大学進学を考える女子高校生のみなさんと、「リケジョ」の身近なロールモデルである本学工学部の女性大学院生との交流会を行いました。



##### 2 オープンキャンパス同時開催

##### 「女性研究者と語ろう」大学院生と高校生の交流

高校生に年齢が近く、話をしやすい大学院生がポスター展示、プレゼン資料により研究や大学生活について高校生へアドバイスをしました。



##### 3 “大分大学の輝く女性研究者 Vol.3”

##### ロールモデル誌発行

大分大学で研究を続ける22名の女性研究者が登場しています。主なテーマは、後輩の女子学生たちへの応援メッセージです。

今回新たに大学院生11名のロールモデルを掲載しました。



#### ●男女共同参画に関する教育の推進

##### 教養教育科目「男女共同参画入門」

後期10月から全学部生を対象に、全学共通科目「男女共同参画入門」の授業を新しく開講し、男女共同参画教育を始めました。

全学部の教員が講師を務め、男女共同参画総論、育児、医学、歴史、法律等の学際的な立場、さらに行政関係者を講師に招き、様々な角度から多面的に実施します。約100名の学部学生が受講しています。



#### ●意識啓発(セミナー・交流会等)

##### 男女共同参画セミナー

##### ●一般公開セミナー

平成26年7月5日  
大分大学 一・二・三 恵美 教授  
第34回 猿橋賞 受賞記念 講演会

##### ●トップセミナー 平成26年12月2日

講師：郷 通子氏（前お茶の水女子大学学長）



##### 男女共同参画交流会

##### ●タイの理系女子（リケジョ）10名を含む

13名の高校生との交流会 平成26年10月17日

##### ●第15回FAB交流会(旦那原) 平成26年6月9日

##### ●第16回FAB交流会(挾間) 平成26年10月30日



### 仕事と家庭の両立を応援する 両立支援部門

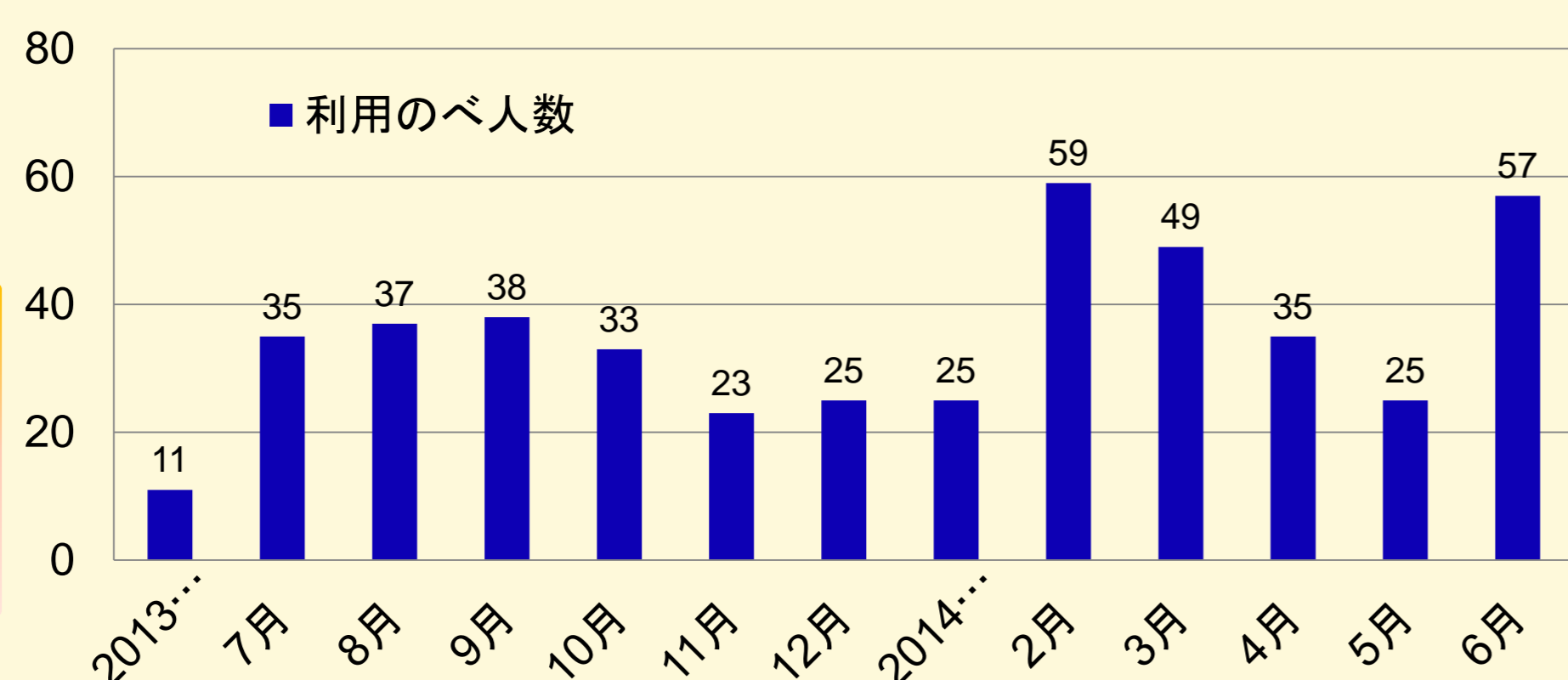
#### ●育児支援

##### 疾患制限なし・急性期対応の病児保育室

平成25年6月病児保育室『ひだまり』開室から平成26年6月30日までの事前登録者数は165名、利用総数はのべ452名（平均利用人数：1.69）です。

病児保育室利用保護者職種は、看護師224名、医員59名、事務職員49名、大学院生47名、教員46名、その他27名です。今年度から学部生が条件付きで利用できるようになりました。

病児保育室利用人数の推移



#### ●研究者の両立支援

##### 研究サポーター事業

| 年度     | 利用者                          | 支援時間                |
|--------|------------------------------|---------------------|
| 平成23年度 | 4人(女)<br>(育児)                | 580H                |
| 平成24年度 | 11人(女9人・男2人)<br>(育児10人・介護1人) | 3,214H              |
| 平成25年度 | 11人(女9人・男2人)<br>(育児9人・介護2人)  | 3,375H              |
| 平成26年度 | 9人(女6人・男3人)<br>(育児8人・介護1人)   | 1,421.5H<br>(9月末まで) |



##### メンター制度の拡充

男女共同参画推進室の相談室に10月から学外の相談員を配置し、相談活動を開始、学内相談情報リーフレット作成し全教職員へ周知しました。

意識を変える・地域と結びつく 男女共同参画広報・地域連携部門